

産科オープンシステムのご紹介



Q 産科オープンシステムとは何ですか？

通常の妊婦定期検診は近くの診療所で受けていただき、分娩は設備・スタッフの充実した大学病院で行うシステムです。お産は多くの場合、正常に経過して元気な赤ちゃんが生まれ、お母さんも正常に回復してきます。しかし、中には妊娠中やお産の最中に突然異常な事態が発生することもあります。オープンシステムではこのような緊急時に対し、迅速で適切な対応が受けられるメリットがあります。



A

Q どうすればオープンシステムを利用できますか？

かかりつけの診療所がオープンシステムに登録しているかどうか確認して下さい。現在は県内で15の診療所がこのシステムに登録しています。診療所の医師に登録希望の旨を伝えていただければ、診療所から大学病院へ登録の手続きが取られます。妊娠20週前後と妊娠36週頃の少なくとも2回は大学病院で妊婦検診を受けて頂く必要があります。



A

Q 今までオープンシステムを活用した妊婦さんについて教えてください

昨年の12月より15名の妊婦さまに登録して頂いております。そのうち6名全員が無事に出産され、元気に退院されました。



A

Q 大学病院とオープンシステムに登録している診療所の連携は十分なのでしょうか？

登録された妊婦さまには診療所から「共通診療ノート」が配られます。このノートはカルテ並みに記入できるようになっており、診療所の医師が記入してくれます。母子手帳に挟めるサイズですので、常備することが可能です。大学病院のスタッフはこのノートを見ることによって、妊婦さまの継続的な状況が把握できます。夜間や緊急時の状況把握にも役立ちます。



A

Q もう少し詳しく知りたいのですが、他に情報はありますか？

産科オープンシステムの独自のホームページ (<http://www.medic.mie-u.ac.jp/sanfujinka/opensystem/index.html>) を開設しております。三重大学医学部附属病院のトップページでトピックスの欄に「産科オープンシステムのご案内」という項目がございますので、そこからお入り下さい。また、三重大学医学部産科婦人科学教室のホームページ (<http://www.medic.mie-u.ac.jp/sanfujinka/index.html>) もリニューアル致しました。スタッフの紹介も載せてありますので、一緒にご覧いただければと思います。



A

三重大学医学部附属病院産科オープンシステム 登録診療所

桑名・いなべ地区

- 山本総合病院
- ヨナハククリニック

鈴鹿・亀山地区

- あきながレディースクリニック
- 白子クリニック
- 宮崎産婦人科
- 宮村産婦人科

津地区

- 金丸産婦人科
- セントローズクリニック
- 津西産婦人科
- 富沢産婦人科
- 西山産婦人科
- ヤナセクリニック

松阪地区

- 南産婦人科

伊勢・度会・志摩地区

- 小原産婦人科

阿山・名賀地区

- 塚本産婦人科医院